

製品名: SERPING1 ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe87246**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	-
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質を含む溶液で提供されます。受領日から12ヶ月間安定です。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:1000-1:5000
分子量	Calculated MW:55 kDa; Observed MW:100 kDa

抗原情報

遺伝子名	SERPING1
別名	C1IN; C1NH; HAE1; HAE2; C1INH
遺伝子ID	710
SwissProt ID	P05155
免疫原	ヒトSERPING1の合成ペプチド

背景

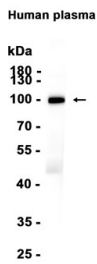
この遺伝子は、補体カスケードの制御に関与する高度にグリコシル化された血漿タンパク質をコードしています。コードされるタン

パク質である C1 インヒビターは、補体第一成分の活性化 C1r および C1s を阻害することで、補体活性化を制御します。C1 インヒビターは肝臓で合成され、その欠損は遺伝性血管神経性浮腫 (HANE) と関連しています。選択的スプライシングにより、同じアイソフォームをコードする複数の転写産物バリエーションが生じます。[RefSeq 提供、2020 年 5 月]

研究分野

-

画像データ



SERPING1 ウサギモノクローナル抗体を 1:1000 で使用して、ヒト血漿組織抽出物のウェスタンブロット分析を行いました。